



安全データシート

Page 1 of 15

LOCTITE SF 7240 known as 7240 90 ML E/G/A 34882

SDS No. : 173274

V001.1

ヘンケルジャパン株式会社

改訂: 13. 11. 2024

発行日: 28. 01. 2025

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 333369
製品名 : LOCTITE SF 7240 known as 7240 90 ML E/G/A 34882
推奨される用途 : アクチベーター
会社名 :
ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1800

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分
皮膚感作性	区分 1
水生環境有害性 短期 (急性)	区分 3

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H402 水生生物に有害。

安全対策

P261 ミスト/蒸気の吸入を避ける。
P272 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 防護手袋を着用する。

応急措置:

P302+P352 皮膚に付着した場合 : 多量の水と石けんで洗うこと。
P333+P313 皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合 : 医師の診断/手当てを受けること。

廃棄:

P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ, 再使用する場合には洗濯をすること。

P501 廃棄するときは, 適用法令、及び製品特性に従い、適切な処理・廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物 : 混合物
化学特性 : 嫌気性接着剤

危険有害成分及び濃度

成分 CAS-No.	wt%	GHS分類
トリエチレングリコールジメタクリレート 109-16-0	>= 80 - < 90 %	皮膚感作性 1B H317 水生環境有害性 短期（急性） 3 H402
ヒドロキシプロピルメタクリレート 27813-02-1	>= 1 - < 10 %	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 2B H320 皮膚感作性 1 H317
メタクリル酸メチル 80-62-6	>= 0.25 - < 1 %	引火性液体 2 H225 皮膚刺激 2 H315 皮膚感作性 1B H317 特定標的臓器毒性 - 単回暴露 3 H335 水生環境有害性 短期（急性） 3 H402
ナフテン酸銅 1338-02-9	>= 0.1 - < 0.25 %	引火性液体 3 H226 急性毒性 4; 経口 H302 水生環境有害性 短期（急性） 1 H400 水生環境有害性 長期（慢性） 1 H410
d-リモネン 5989-27-5	>= 0.1 - < 0.25 %	引火性液体 3 H226 皮膚刺激 2 H315 皮膚感作性 1B H317 誤えん有害性 1 H304 水生環境有害性 短期（急性） 1 H400 水生環境有害性 長期（慢性） 3 H412

労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます。

4. 応急処置

皮膚にかかった場合 : 流水とせっけんでよく洗い流すこと。
医師の診察を受けること。

眼に入った場合 : 直ちに流水で数分間注意深く洗うこと。必要な場合は医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。水を1-2杯飲ませること。無理に吐かせないこと。
医師の診察を受けること。

ヘンケルジャパン株式会社

吸入した場合： 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

消火方法： 火災が発生した場合、泡沫消火剤か粉末消火剤を使用すること。

適切な消火剤： 二酸化炭素、泡、粉末

火災時の特有の危険有害性： 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。

消火活動を行うものの特別な保護具及び予防措置： 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置： 皮膚および眼への接触を避けること。

環境に対する注意事項 下水管に流さないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材： 少量の場合紙タオル等で拭き取り、廃棄用容器にて保管すること。

大量の漏洩に対しては、不活性な材質のものに吸収させ廃棄するまで、密閉できる容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

**取扱い
安全取扱い注意事項** 感作の危険を防ぐため長時間若しくは、繰り返しの接触は避けること。

よく換気された場所で使用すること。

皮膚および眼への接触を避けること。

取扱い後は十分に洗うこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

日本 許容濃度等

JPISHL OEL

安衛法：作業環境評価基準で定める管理濃度

JPJSOH OEL

日本産業衛生学会：許容濃度

JP NOEL

ヘンケルジャパン株式会社

安衛法：化学物質による健康障害防止のための濃度の基準（濃度基準値設定物質）

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
メタクリル酸メチル		8.3	時間加重平均 (TWA) :		JPJSOH OEL

管理濃度

参考

成分【規制物質】	ppm	mg/m ³	値型	短期暴露限界カテゴリー/備考	Regulatory list
メタクリル酸メチル	50		時間加重平均 (TWA) :		ACGIH
メタクリル酸メチル	100		短時間ばく露限度 (STEL) :		ACGIH

設備対策： 一般的な換気が空気汚染をコントロールするには十分でない場合、局所排気装置を設置すること。

保護具：

呼吸用保護具： 換気の良い場所でのみ使用すること。

手の保護具： 適切な保護手袋

眼の保護具： 保護眼鏡を着用すること。

皮膚及び身体の保護具： 適切な保護服を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态：	液体	色：	データ無し/対象外
pH：	該当なし、混合物は（水に）不溶	臭い：	データ無し/対象外
沸点：	162 ° C (323.6 ° F)	融点：	該当なし、製品は液体
蒸気密度：	空気より重い	密度：	1.05 - 1.09 g/cm ³
引火点：	> 150 ° C (> 302 ° F) 製品はどんな形であれ燃焼を助長しない。	蒸気圧：	データ無し/対象外
爆発範囲（下限）：	データ無し/対象外	爆発範囲（上限）：	データ無し/対象外
水への溶解度	データ無し/対象外	粘度：	9.15 mm ² /s
自然発火点：	データ無し/対象外	可燃性：	データ無し/対象外
オクタノール/水分係数	データ無し/対象外	分解温度：	データ無し/対象外
粒子特性	データ無し/対象外		

10. 安定性及び反応性

安定性 :

反応性: 強酸化剤
還元剤
強アルカリ
脱酸素剤
その他の重合開始剤
重金属

化学的安定性: 推奨保存状態下では安定している。
避けるべき条件 仕様書に従った使用であれば分解しない。

危険有害な分解生成物: 炭素酸化物

危険な重合反応: 起こらない。

11. 有害性情報

一般毒性情報: 動物実験検査データなし。

11.1. 毒物学的影響情報

急性毒性（経口）:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	LD50	10,837 mg/kg	ラット	指定されていません
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LD50	> 2,000 mg/kg	ラット	OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)
メタクリル酸メチル	LD 50	7,800 mg/kg	ラット	
メタクリル酸メチル	LD 50	6,000 mg/kg	ウサギ	
メタクリル酸メチル	LD 50	9,400 mg/kg	ラット	
メタクリル酸メチル	LD50	9,400 mg/kg	ラット	指定されていません
ナフテン酸銅	LD50	2,000 mg/kg	ラット	指定されていません
d-リモネン	LD 50	5,600 - 6,600 mg/kg	マウス	
d-リモネン	LD50	> 5,000 mg/kg	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 401 (Acute Oral Toxicity)

急性毒性（経皮）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	> 5,000 mg/kg		専門家の判断
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
メタクリル酸メチル	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)
ナフテン酸銅	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	指定されていません
ナフテン酸銅	LD50	> 7,940 mg/kg	ウサギ	指定されていません
d-リモネン	LD50	> 5,000 mg/kg	ウサギ	equivalent or similar to OECD Guideline 402 (Acute Dermal Toxicity)

急性毒性（吸入）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	試験環境	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	Acute toxicity estimate (ATE)	28.17 mg/l	粉じん及びミスト			専門家の判断
メタクリル酸メチル	LC50	29.8 mg/l	蒸気	4 h	ラット	指定されていません

皮膚腐食性／刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	刺激性なし	24 h	ウサギ	Draize test
d-リモネン	moderately irritating	4 h	ウサギ	OECD Guideline 404 (Acute Dermal Irritation / Corrosion)

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	結果	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	Category 2B (mildly irritating to eyes)		ウサギ	Draize test
d-リモネン	刺激性なし		ウサギ	OECD Guideline 405 (Acute Eye Irritation / Corrosion)

呼吸器又は皮膚感作性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	テストタイプ	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	not sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	equivalent or similar to OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	sensitising	Guinea pig maximisation test	モルモット	指定されていません
メタクリル酸メチル	sensitising	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)
d-リモネン	Sub-Category 1B (sensitising)	Mouse local lymphnode assay (LLNA)	マウス	OECD Guideline 429 (Skin Sensitisation: Local Lymph Node Assay)

ヘンケルジャパン株式会社

生殖細胞変異原性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果	試験項目/管理経路	代謝活性化/ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
トリエチレングリコールジメタクリレート	陰性	in vitro mammalian cell micronucleus test	有無		OECD Guideline 487 (In vitro Mammalian Cell Micronucleus Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陽性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		Chromosome Aberration Test
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
メタクリル酸メチル	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		指定されていません
d-リモネン	陰性	bacterial reverse mutation assay (e.g Ames test)	有無		OECD Guideline 471 (Bacterial Reverse Mutation Assay)
d-リモネン	陰性	in vitro mammalian chromosome aberration test	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 473 (In vitro Mammalian Chromosome Aberration Test)
d-リモネン	陰性	mammalian cell gene mutation assay	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 476 (In vitro Mammalian Cell Gene Mutation Test)
d-リモネン	陰性	sister chromatid exchange assay in mammalian cells	有無		equivalent or similar to OECD Guideline 479 (Genetic Toxicology: In Vitro Sister Chromatid Exchange Assay in Mammalian Cells)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	oral: gavage		マウス	OECD Guideline 474 (Mammalian Erythrocyte Micronucleus Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	陰性	oral: gavage		Drosophila melanogaster	指定されていません
d-リモネン	陰性	oral: gavage		ラット	指定されていません

発がん性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

成分	結果	ばく露経路	ばく露時間 / 処置頻度	種	性別	試験方法
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	not carcinogenic	吸入	2 y 6 h/d, 5 d/w	ラット	male	equivalent or similar OECD Guideline 451 (Carcinogenicity Studies)

生殖毒性

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	テストタイプ	ばく露経路	種	試験方法
トリエチレングリコー ルジメタクリレート	NOAEL P 1,000 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg		oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	NOAEL P 300 mg/kg NOAEL F1 1,000 mg/kg	screening	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメ タクリレート	NOAEL P 400 mg/kg NOAEL F1 400 mg/kg	two- generation study	oral: gavage	ラット	OECD Guideline 416 (Two-Generation Reproduction Toxicity Study)
d-リモネン	NOAEL P 600 mg/kg		oral: gavage	ラット	other guideline:

特定標的臓器毒性 (単回ばく露) :

データなし

ヘンケルジャパン株式会社

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質の閾値を基に分類されている。

有害物質	結果 / 値	ばく露経路	ばく露時間 / 処理頻度	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOAEL 1,000 mg/kg	oral: gavage	daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL 300 mg/kg	oral: gavage	49 d daily	ラット	OECD Guideline 422 (Combined Repeated Dose Toxicity Study with the Reproduction / Developmental Toxicity Screening Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOAEL 0.352 mg/l	inhalation	90 d 6 h/d, 5 d/w	ラット	OECD Guideline 413 (Subchronic Inhalation Toxicity: 90-Day)
メタクリル酸メチル	LOAEL 2000 ppm	inhalation	14 weeks 6 hrs/day, 5 days/wk	マウス	Dose Range Finding Study
メタクリル酸メチル	NOAEL 1000 ppm	inhalation	14 weeks 6 hrs/day, 5 days/wk	マウス	Dose Range Finding Study
d-リモネン	NOAEL 825 mg/kg	oral: gavage	16 d 5 d/w	ラット	equivalent or similar to OECD Guideline 407 (Repeated Dose 28-Day Oral Toxicity in Rodents)

誤えん有害性：

混合物は、粘度データに基づいて分類されている。

有害物質	粘度（キネマティック）値	温度	試験方法	備考
d-リモネン	0.87 mm ² /s	25 ° C	指定されていません	

12. 環境影響情報

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水に捨てないこと。
水生生物に有害である。
水生環境に長期の可逆効果をもたらす恐れがある。

12.1. 生態毒性

毒性 (魚):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	LC50	16.4 mg/l	96 h	Danio rerio	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	LC50	493 mg/l	48 h	Leuciscus idus melanotus	DIN 38412-15
メタクリル酸メチル	LC50	350 mg/l	96 h	Leuciscus idus	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
ナフテン酸銅	LC50	0.161 mg/l	96 h	Oncorhynchus mykiss	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
d-リモネン	LC50	0.702 mg/l	96 h	Pimephales promelas	OECD Guideline 203 (Fish, Acute Toxicity Test)
d-リモネン	LC10	0.32 mg/l	8 d	Pimephales promelas	OECD Guideline 212 (Fish, Short-term Toxicity Test on Embryo and Sac-Fry Stages)

毒性 (ミジンコ):

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 143 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)
メタクリル酸メチル	EC50	69 mg/l	48 h	Daphnia magna	EPA OTS 797.1300 (Aquatic Invertebrate Acute Toxicity Test, Freshwater Daphnids)
d-リモネン	EC50	0.577 mg/l	48 h	Daphnia magna	OECD Guideline 202 (Daphnia sp. Acute Immobilisation Test)

水生無脊椎動物に対する慢性毒性:

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	32 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	45.2 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)
メタクリル酸メチル	NOEC	37 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia

ヘンケルジャパン株式会社

					magna, Reproduction Test)
d-リモネン	EC10	0.153 mg/l	21 d	Daphnia magna	OECD 211 (Daphnia magna, Reproduction Test)

毒性（藻類）：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	EC50	> 100 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
トリエチレングリコールジメタクリレート	NOEC	18.6 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC50	> 97.2 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	NOEC	> 97.2 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸メチル	EC50	170 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
メタクリル酸メチル	NOEC	100 mg/l	96 h	Selenastrum capricornutum (new name: Pseudokirchneriella subcapitata)	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
d-リモネン	EC50	0.32 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)
d-リモネン	EC10	0.174 mg/l	72 h	Pseudokirchneriella subcapitata	OECD Guideline 201 (Alga, Growth Inhibition Test)

微生物に対する毒性：

混合物は、混合物に存在する分類された物質を基に分類する計算方法に基づいて分類されている。

有害物質	値型	値	ばく露時間	種	試験方法
ヒドロキシプロピルメタクリレート	EC10	1,140 mg/l	16 h		指定されていません
メタクリル酸メチル	EC20	> 150 - 200 mg/l	30 min	activated sludge, domestic	ISO 8192 (Test for Inhibition of Oxygen Consumption by Activated Sludge)
d-リモネン	EC10	18 mg/l	3 h	activated sludge of a predominantly domestic sewage	OECD Guideline 209 (Activated Sludge, Respiration Inhibition Test)

12.2. 残留性と分解性

ヘンケルジャパン株式会社

有害物質	結果	テストタイプ	分解性	ばく露時間	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	85 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	readily biodegradable	aerobic	94.2 %	28 d	OECD Guideline 301 E (Ready biodegradability: Modified OECD Screening Test)
メタクリル酸メチル	readily biodegradable	aerobic	94 %	14 d	OECD Guideline 301 C (Ready Biodegradability: Modified MITI Test (I))
d-リモネン	readily biodegradable	aerobic	71.4 %	28 d	OECD Guideline 301 B (Ready Biodegradability: CO2 Evolution Test)

12.3. 生態蓄積性

データなし

12.4. 土壌中の移動性

有害物質	LogPow	温度	試験方法
トリエチレングリコールジメタクリレート	2.3		OECD Guideline 117 (Partition Coefficient (n-octanol / water), HPLC Method)
ヒドロキシプロピルメタクリレート	0.97	20 ° C	指定されていません
メタクリル酸メチル	1.38	20 ° C	other guideline:
d-リモネン	4.57		指定されていません

12.5. PBTおよびvPvB評価の結果

この混合物には、PBTまたはvPvBと評価される物質は含まれていません。

12.6. 他の有害影響

データなし

13. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

汚染容器包装の廃棄方法:

使用後は、残留物の付着したチューブ、箱、ボトル は化学汚染物質として公認された埋め地に処理するか焼却する。
廃棄処理は必ず法規制に従って行うこと。

14. 輸送上の注意

ヘンケルジャパン株式会社

Marine transport IMDG:
危険物には該当しない。

Air transport IATA:
危険物には該当しない。

国内輸送規制:

陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合は定められている運送方法に従う。

海上輸送：船舶安全法に定められている運送方法に従う。

航空輸送：航空法に定められている運送方法に従う。

15. 適用法令

労働安全衛生法：

名称等を通知すべき有害物	メタクリル酸メチル ナフテン酸銅
名称等を表示すべき有害物	該当なし
特定化学物質第1類物質	該当なし
特定化学物質第2類物質	該当なし
特定化学物質第3類物質	該当なし
特定化学物質特別管理物質	該当なし
第1種有機溶剤等	該当なし
第2種有機溶剤等	該当なし
第3種有機溶剤等	該当なし
変異原性が認められた既存化学物質	該当なし
変異原性が認められた届出物質	該当なし
がん原性物質 (ISHL 第 57-1、57-2 および 57-3条、施行規則条項 第 577-2-3条)	該当なし
皮膚等障害化学物質等	該当なし

消防法 第4類引火性液体、第4類 第3石油類(非水溶性)

毒物及び劇物取締法： 該当しない

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)：(含有率表示は代表値)
(含有率単位が%0の場合 %0=1/10%) 該当しない

16. その他の情報

発行日: 28.01.2025

ヘンケルジャパン株式会社

注意:

この安全性データシートは日本産業規格（JIS: Z 7253）に基づいて作成しており、日本の法律にのみ則った情報を提供しております。他の管轄地域又は国の実体法または輸出法に関しては、いかなる種類の表明又は保証も行いません。ここに提供している情報が他の管轄地域の実質的な輸出又はその他の法令に準拠していることを輸出前に確認して下さい。ご不明な点がございましたらHenkel Product Safety and Regulatory Affairsにお問い合わせ下さい。

お客様各位、

ヘンケルは、バリューチェーン全体に沿ったさまざまな機会を促進することにより、持続可能な未来を築くことをお約束します。

SDSを紙から電子版に切り替えて受け取りたい場合は、最寄りのカスタマーサービスにお問い合わせください。

個人用ではない電子メールアドレス（例：SDS @ your_company.com）を使用することをお勧めします。

ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。

この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。